

坂道出典年表

最終更新日：2016年4月27日

西暦	年号	坂名	所在地	出典	備考
723	養老7	児安坂	大樋町	石川県神社誌	児安ヶ丘（三中→桜丘高校）
1187	文治3	瓶割坂	犀川大橋-野町	三州名蹟志	義経奥州下り伝説 伝承
1574	天正2	枯木橋坂	橋場町	三州寺号帳	枯木橋にちなむ「枯木町」の名
1584	天正12	兼六坂	兼六町ほか	加藩国初遺文	修理谷→汁谷→尻谷→尻垂坂
1595	文禄4	善光寺坂	小立野3丁目	郷土史愛好家野上正治著作	善光寺坂地蔵尊
	藩政初	煙硝坂	土清水町		煙硝製造所←五箇山
	藩政初	白山坂	石引2丁目		白山（しらやま）町波着寺前
	藩政初	二十人坂	石引2丁目		鉄砲足輕の組地二十人町
	藩政初	あめや坂	森山2丁目	あめかい伝説	古事記「黄泉（よもつ）比良坂」
	藩政初	亀坂	笠舞-小立野	亀の尾の記	坂名「赤坂」
~1600~	慶長頃	一本松坂	卯辰山工芸工房裏		国本命名 宇多須神社奥社
1601	慶長6	大乘寺坂	本多町	寺社由緒書上	総（惣）構修築のため替地
1616	元和2	観音坂	東山1丁目	観音院由来書（加賀藩史料）	男坂 4代光高が造成
1616	元和2	香林坊坂	香林坊	金澤古蹟志	香林坊病死の記事
1620	元和6	漏尿坂	瓢箪町	亀の尾の記	四這坂とも←堀川新地
1635	寛永12	天神坂	天神町1-2丁目	金澤古蹟志	椿原天満宮（旧田井天神社）
1637	寛永14	八坂	東兼六町、小將町	金沢惣町役付（市中旧記）	古くからの巷称 ※1
1639	元禄6	小尻谷坂	東兼六町、小將町	侍帳	尻谷・小尻谷の表記
1662	寛文2	馬坂	東兼六町、扇町	改作所旧記	馬坂新町が地子町に
1665	寛文5	W坂	清川町ほか	泉野村文書	二十人石伐の組地 ※2
1670	寛文10	鶴間坂	旭町1-3丁目	正保郷帳	村御印 もと牛坂→牛坂村
1671	寛文11	嫁坂	石引4丁目	町会所留記（加越能文庫）	「小立野嫁坂こんや八郎兵衛」
1679	延宝7	長良坂	寺町1丁目	後藤文書	長柄衆（長柄：ながらとも読む）
1682	天和2	御参詣坂	法島町、平和町	三壺記	利家墓所へ上る野田往還建設
1688~	元禄~	広坂	本多町	~享保1736侍帳など	安房殿坂 本多安房守
1693	元禄6	紺屋坂	兼六園	土帳	こうや坂
1693	元禄6	賢坂辻通	小將町、兼六元町	侍帳	剣崎辻、小姓衆町剣先辻とも
1733	享保18	蛤坂	野町1丁目ほか	亀の尾の記	火災後に開道←妙慶寺坂 ※3
1752	宝暦2	つばや坂	つば甚裏	亀の尾の記	国本命名 鏝屋甚兵衛創業
1811	文化8	裏門坂	宝町ほか	金沢町絵図名帳	宝門寺裏-永福寺境内 ※4
1867	慶応3	子来坂	子来町	卯辰山開拓録	14代慶寧 資材運搬路
1867	慶応3	帰厚坂	天神橋口	卯辰山開拓録	「藩主の厚き恵み」
1867	慶応3	千杵坂	卯辰天満宮	卯辰山開拓録	御冥加による「千本搦ぎ」
1867	慶応3	開基坂	卯辰天満宮	卯辰山開拓録	二ノ坂 開拓手始めの場所
1867	慶応3	常盤坂	卯辰山	金澤古蹟志	卯辰山開拓時に新たに町立て
1868~	明治初	長谷坂	兼六園	兼六園全史（1976刊行）など	2代金沢市長・長谷川準也
1871	明治4	不老坂	法島町、十一屋町	戸籍編成	法島湯にちなみ風呂坂とも
	明治初	真弓坂	兼六園		高台の物見所 崩して坂に
	明治初	桂坂	兼六園	兼六園全史	桂の古木（開設以前より）
1892	明治25	桜坂	清川町	市史年表「金沢の百年」	拡張を機に命名 ※5
1896	明治29	爪先上り	下新町	照葉狂言（泉鏡花）	「わがゐたる町は一筋細長く-」
1920	大正9	暗がり坂	主計町	楯袴に目鼻のつく話（泉鏡花）	「暗闇（くらがり）坂を下りると-」
1932	昭和7	木曾坂	宝町-扇町	小立野婦人学級61年度文集	裏門坂のバイパス 失対事業
	戦後	鶯坂	小立野3丁目	サカロジー-金沢の坂	笠舞の住宅地化に伴う
2010	平成22	路地坂	主計町	主計町あかり坂（五木寛之）	国本命名 のち「あかり坂」

※1 八坂はもと宝幢寺坂。延宝年中社寺来歴に「元和元（1615）家老奥村永福が3代利常の戦勝を祈願」とある

※2 W坂=石伐坂 別名 清立寺坂 明和年間（1764~）以降に移転：寺社由緒書上

吹屋坂 同名の坂が明治30年代（1897~）野町-蛤坂上にあり、蛤坂新道でつながっていた
吹屋は鋳物屋。旧藩時「車馬通行禁制（中略）防備上二関スルナラン」（温知叢誌）

※3 蛤坂はもと妙慶寺坂。天明6（1786）の由緒書に「妙慶寺坂とも称した」とある。開基は2代利長家老、松平康定

※4 宝門寺は藩祖利家の創建。前田家菩提寺。永福寺は利家家臣奥村伊予守永富（もと森城代）が建立

※5 桜坂は「一名仙人坂ト云ウ」（温知叢誌）。明治31（1898）仙人町（下石伐町）-桜島十番丁に新道。上下で呼称異なる

《坂のピックアップは『サカロジー-金沢の坂』（国本昭二、2007）を参考にした。出典については『日本歴史地名大系』（平凡社、1991）はじめ、地誌・史資料より引用した：敬称略）